

令和5年度 一般会計予算

# 87億8,800万円

(前年度比 2億4,700万円の減)

「各世代が笑顔あふれるまちづくり」の実現に向けて、7つの分野で事業展開

## 1. 子育て支援分野

19億4,056万円 (前年度比 1億334万円増)

～未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくり～

主な取組

・子ども・子育て支援事業計画策定事業 (新規)	230万円
・幼児保育事業	6億3,520万円
・出産応援給付事業	1,450万円
・子育て応援給付事業	1,450万円
・学校給食センター設備改修工事設計事業	440万円

令和7年度を始期とする新たな「子ども・子育て支援事業計画」の策定に着手し、安心して子育てできる環境を整備する。また、出産応援・子育て応援として、妊娠届出や出生届出を行った方に各5万円を給付する。

## 2. 健康・福祉・社会保障分野

21億1,528万円 (前年度比3,586万円増)

～健康で生きがいをもって暮らせるまちづくり～

主な取組

・障がい福祉計画策定事業 (新規)	200万円
・介護給付・訓練等給付事業	5億5,168万円
・高齢者タクシー等利用助成事業	960万円
・保健センター建設設計事業	300万円

「第7期障がい福祉計画」「第3期障がい児福祉計画」の策定に着手し、障がい福祉サービスの充実を図る。また、75歳以上の高齢者の方へのタクシー利用料金の助成について、利用額を増額する。保健センターの建設に向け令和5年度は「基本設計」に着手し、令和8年度のオープンを目指す。

## 3. 人権・男女共同・地域コミュニティ分野

2億511万円 (前年度比 △826万円)

～町民主体の地域コミュニティ豊かなまちづくり～

主な取組

・外前野記念会館施設・駐車場整備工事事業	2,000万円
・町史編さん事業	1,347万円
・松伏町スポーツ推進奨励金事業 (新規)	13万円
・中央公民館空調整備改修工事関連事業	2億3,790万円

令和5年度の町史編さんは、「文化財編 石造物・絵馬・指定文化財」の刊行を進める。生涯スポーツ活動の更なる活躍を応援するため、スポーツ推進奨励金の交付を行う。

## 4. 産業振興分野

1億3,054万円 (前年度比 4,128万円増)

～活気あふれるにぎわいのまちづくり～

主な取組

・農業基盤整備工事事業	2,380万円
・揚水機場設備更新工事事業 (新規)	993万円
・農村トレーニングセンター施設・駐車場整備工事事業	921万円
・カレーのまち推進事業	1,467万円

下赤岩地内用水路の改修、寺前揚水機場のポンプの更新を行い、農業用水供給の改善に努める。5周年を迎えるカレーのまちづくりを、商工会と町内の協力飲食店と連携し、推進する。農村トレーニングセンターに隣接する駐車場を舗装し、更なる利便性の向上を図る。

## 5. 生活基盤整備分野

4億8,325万円（前年度比 △6,681万円）

～利便性の高い快適空間のまちづくり～

主な  
取組

・道路照明灯整備工事業（新規）	1,000万円
・橋りょう撤去工事業（新規）	5,000万円
・町道拡幅整備工事業	1億2,927万円
・公園施設等照明改修工事業（新規）	2,516万円
・買い物支援事業補助金事業	88万円

町道2号線等の舗装改修工事、町道3号線を拡幅し歩道を整備する。老朽化した松伏第二歩道橋を撤去する。また、町内都市公園の照明をLED化し、施設の利便性の向上と省エネルギーの推進を図る。買い物に行くのが困難な高齢者を対象とした買い物支援サービスについても、実施回数・巡回場所の増加を検討し、利便性の向上に努める。

## 6. 生活環境分野

9億5,478万円（前年度比 △2億4,170万円）

～安全・安心な暮らしのできるまちづくり～

主な  
取組

・ごみ処理事業	2億7,569万円
・安全・安心のための災害対策事業	716万円
・リサイクルセンター維持管理事業	8,994万円
・詐欺防止機器購入補助事業（新規）	100万円

防災訓練と並行して、新たに避難所の開設訓練を実施する。高齢者の方の詐欺被害防止を目的に、録音機能付電話機の購入補助を行う。

## 7. 行財政運営分野

12億60万円（前年度比 △1億3,899万円）

～効率的で質の高い町政運営を進めるまちづくり～

主な  
取組

・マイナポイントサポート事業（新規）	1,320万円
・第6次総合振興計画策定事業	380万円

マイナンバーカードの普及促進を図る。デジタル技術により解決する地域社会の実現に向け、自治体DXを推進し、住民の利便性向上及び職員の業務効率化を図る。シティブロモーション事業を積極的に進め、町の魅力を町内外へ発信する。10年後の松伏町の新たな将来像を掲げ、その実現に向け、進むべき方向性を定めるため、「松伏町第6次総合振興計画」の策定を進める。

### 討論（一般会計）

賛成  
(原案)

国は「こども家庭庁」を設置し、こども基本法に沿ったこども政策が推進される。すべての家庭が安心して子育てできる環境の整備を望む。住民要望の多い公共交通対策を重点課題として取組むよう強く要望する。令和5年度は、第5次総合振興計画の最終年度として、町民の笑顔があふれ、住んでよかった、住み続けたいと思えるまちづくりを推進することに期待する。

保健センターの建て替え事業は、国の交付金を活用した取組として、立地適正化計画を策定し、町に有利な条件を考え進めることを評価する。災害対策では、新たに地域安全室長を配置し、自主防災組織に対し実践多岐な避難所開設訓練を行うことを評価する。令和5年度から、発達障がい・情緒障がい通級指導教室を松伏第二小学校に開設し対応にあたることを評価する。

新型コロナウイルス感染症であるワクチン接種については、近隣市町で一番早く接種が開始され、町長及び職員のスピード感のあった対応に感謝する。教育については、他の市町村ではあり得ない予算を配分している。学力向上は本町の課題であり、令和5年度は素晴らしい結果を持たらすことを期待する。公共交通については、期限内に地域公共交通計画の作成・提出されることを期待する。

反対  
(原案)

近年の物価高騰の中で、地方消費税交付金の増額が予想される。それを踏まえて予算化されていないことに大きな問題があると指摘する。町の施策での不満点・充実させてほしい点のトップは、交通政策であるが、令和5年度の予算に組み込まれていない。町全体の課題として、埼玉資源環境組合の分担金、小児夜間救急医療の分担金などに課題がある。